



### <共通事項>

#### 【要件】

- 21日・22日の両日、出展可能な方に限る
- イス・机は主催者で用意
- 配食・試食など調理を伴うものは、保健所の許可が取れるものに限る（保健所への申請は、実行委員会ですまとして行います）

【申し込み】 申込書により、郵送またはFAX  
（様式は産業企画課窓口およびホームページで）

【申込先・問い合わせ】 産業企画課  
〒633-0292 榛原下井足 17-3  
☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075 / FAX 82・8211



## 薬草文化祭

締切  
8/10

### 薬草関連ブース出展者募集！

内容 / 原材料に薬草を使用した商品もしくは薬草に関連した企業、団体などのPR・販売

出展料 / 無料（1ブース3.6m×3.6m）

対象 / 薬草に関連した企業、団体など（市外も可）  
※応募者多数の場合は抽選

### 薬草料理コンテスト出展者募集！

内容 / 食材に薬草を利用した飲食物全般。（料理、スイーツ、飲料など）

出展料 / 無料（1ブース3.6m×3.6m）

対象 / 薬草に関連する企業、団体、個人（市外からの出展も大歓迎）

出展条件 / ・販売価格は自由

- ・賞は、特別審査員の審査および購入者の投票により決定（受賞者には賞品あり）
- ・提供料理は、1種類のみ
- ・店舗で使用するガスなどの熱源、調理機材は出展者で準備（電気は主催者で用意）



### 「薬草文化祭」書道展作品募集

締切  
9/8

内容 / 薬草に関連した書道作品を募集  
作品は同文化祭会場で展示発表

対象 / 小学生・中学生 出展料 / 無料

応募点数 / 1人1点

応募方法 / 作品、出品目録を持参、または送付

宇陀の薬草産業の活性化のため

## 市内での薬草料理メニュー開発を支援します

### ■宇陀市薬草料理メニュー開発支援事業補助金

市内の飲食店などが新たな薬草料理メニューを提供することを目的に開発するための経費の一部を補助します。

#### 【対象】

- 市内で飲食店などの営業を行っている個人また法人であって、飲食店営業許可を受けているもの
- 市税などの滞納がないこと など

【交付額】 定額（10/10）（上限額 20万円）

※予算額に達し次第終了

【補助対象経費】 試作材料費、旅費、食糧費、謝金、試食品代金、PR資材作成費など ※旅費については3万円が上限

問 産業企画課（☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075）



▶ 今、開花時期を迎える大和当帰



# うだ産フェスタ 2017



国文祭・障文祭  
なら2017

# 宇陀市薬草文化祭 出展者募集!

## 10/21日 ~ 22日

宇陀市 うだ産 薬草文化祭 検索

問 産業企画課 (☎ 82・5874 / IP ☎ 88・9075)

開催時間：10：00～15：00

場所 宇陀市総合体育館

農産物をはじめ、市内の特産品・名産品など、市内のじまんの品を一堂に集めた、市の一大イベント「うだ産フェスタ 2017」!

今年は、「国文祭・障文祭なら 2017」の一環として「薬文化の歴史残る宇陀」を発信する「宇陀市薬草文化祭」と同時開催!



## うだ産フェスタ 2017

締切

### 8/10

### 市内企業・団体出展者募集!

**内容** / 企業・団体の PR や商品の販売など  
**出展料** / 無料 (1 ブース 3.6 m × 3.6 m)  
**対象** / 市内に本社または支社を有する企業、または市内で活動している団体など

### 奈良あったかもんグランプリ 宇陀予選 出展者募集!

**内容** / 宇陀市に関連した名称を付けたあったかいもの全般 (例 / 鍋料理、粕汁、ポトフなど)  
**出展料** / 無料 (1 ブース 3.6 m × 3.6 m)  
**対象** / 市内に本社または支社を有する企業、または市内で活動している団体など  
**出展条件** / ・ 販売価格は 500 円以内  
・ 準備から調理、呼び込みまでチームで行う  
・ 賞は、特別審査員の審査および購入者の投票により決定 (受賞者には賞品あり)  
・ 提供料理は、1 種類としかできる限り地域の食材を利用  
・ 来年 1 月開催予定の「あったかもんグランプリ」へは、入賞者と調整の上、出展者を決定  
・ 店舗で使用するガスなどの熱源、調理機材は出展者で準備 (電気は主催者で用意)



### フリーマーケット出店者募集

締切

### 9/8

**出店料** / 2 日間 2,000 円  
(1 ブース 2.5 m × 3 m)  
**出店禁止品** / 食品・飲料・生き物・コピー商品・風俗関係・当てももの・市が不適切と認めたもの  
**募集数** 120 (申込者 1 名につき 2 ブースまで)  
**申し込み** / 問 宇陀商工会  
(☎ 82・2211 / FAX 82・6547)

特集

市政トピックス

うだから

まちのわだい

みんなで子育て

病院・ウェルネス

お知らせ

掲示板

うだちゃん



どんなまちづくりを進めるの？

# 宇陀市子ども議会を開催！

問議会事務局 ☎82・5771 / IP ☎88・9082



▲昨年の様子

次代を担う子どもたちに、行政への関心と理解を深め、郷土愛の醸成を図るため、体験学習の場として開催します。

市内各小学校6年生の代表12名が子ども議員となり、学級や自分たちで考えてきた「宇陀市がこうなったらいいなあ」「宇陀市のここが課題」と思っていることを市長をはじめ市行政に投げかけていきます。

明日を担う子ども議員の熱い思いをぜひお聞きください。

- 予定されている質問内容
- 環境問題 ○宇陀市のくらし
- 安心安全 ○教育 ○産業

【日時】7月27日(木)

午前10時～午後0時20分頃

【場所】市議会議場(市役所4階)

※当日は、一般の傍聴可能。

【うだちゃん11放送回】

生放送：7月27日(木)(生中継)

再放送：9月10日(日)

①午前10時～ ②午後6時～

(2回放送を予定)

## 市長日記

明日に夢と期待を持って



あきの磐能。2年連続の快晴。無事屋外での火入れ式ができました。

▼宇陀市議会第2回定例会が開会され、議員の方々から市民の皆さんと同じく、宇陀市の将来に向けた心配や希望、また行政がどうあるべきかなど、多くの想いやご意見をいただきました。

▼私には市長として、「宇陀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を、着実に進めていく責任があります。これは、議員各位、市民の理解と協力があってはじめて、実行できることです。これから行政一丸となって精一杯努力していきます。

▼市と県、ルート製菓との連携協定に基づき、現在3名の仕事づくり推進隊員が市内で活動するため移住しています。同時に、その事業を支援するためルート製菓の社員も市内で活動しています。

現在、旧伊那佐文化センターを宇陀市仕事づくり事業、またルート製菓の農業関係事業の拠点施設として活用していただいています。この2つの事業は、市の将来を見据えた夢のある、また期待の持てるものです。ぜひ、皆さんからのご理解と応援をいただきたいと思います。

▼暑い日が続きます。今月号の記事で特集していますとおり、この時期特有の豪雨に警戒が必要です。安全安心の生活を過ごすため、心配なことがあります。また地域で話し合っ、行政に相談や協議を持ち掛けていただきたいと思っています。

▼みんなで、高原の文化都市、四季の風薫る宇陀市、そして夢の持てる故郷 宇陀市を創っていきましょう。

あなたの街の身近な相談パートナー

## 人権擁護委員を紹介します

問人権推進課 ☎82・2147 / IP ☎88・9077



▲今年行った出前教室の様子

人権擁護委員は、人権擁護委員法に基づいて法務大臣より委嘱を受けた民間ボランティアです。各委員は、地域のみならずからの人権相談を受け、問題解決のお手伝いをしたり、法務局の職員と協力し、人権侵害による被害者の救済をするなど、地域のみならず人権について関心を持ってもらえるように啓発活動を行っています。

市では、7月1日現在で8名の委員が活動をしています。

毎月、委員による人権相談(相談日はP31)を実施していますのでご相談ください。

【各地区の人権擁護委員】(敬称略)

■大宇陀 中井陽子・柳本豊一

■菟田野 峯畑忠郎・小泉和仁

(新任)

■榛原 片山聖・諏訪江津子

■室生 酒井靖志・池内鈴子

# 宇陀市仕事づくり推進隊活動中

## & 隊員追加募集中!

問 企画課 (☎ 82・1362 / IP ☎ 88・9074)

奈良県・宇陀市・ロート製薬(株)の3者による大和高原の魅力ある仕事づくりに向けた食や農を中心とする地域資源を活かしたプロジェクト(NCL)ネットワーク・コモンズ・ラボ(奥大和)。昨年12月の立ち上げ以降、プロジェクトを推進する隊員も決定し、今年4月より精力的に活動を進めているところです。

また、メンバーが決定していない個別プロジェクトについては、現在地域おこし協力隊制度を活用した隊員の再募集を行っており、東京・大阪の都市圏での説明会も開催しているところです。



橋本可奈子 さん

【プロジェクト】  
耕作放棄地を活用した養蜂とハチミツを使ったスキンケア用品などのプロダクト開発

奥大和 NCL

### 情報公開・個人情報保護制度 昨年度の運用状況を報告します

#### ■情報公開制度とは

市が持っている情報(行政文書)を市民のみなさんの請求に応じて公開する制度です。

【昨年度の公開請求件数】 23件

内訳: 全部公開 2件  
部分公開 17件  
不存在 4件

開示決定等に対する異議申立てはありませんでした。

#### ■個人情報保護制度とは

個人情報の適正な取扱いに関する事項を定め、市が持っている個人情報をその本人の請求に応じて、開示や訂正等を行う制度です。

【昨年度の個人情報の開示請求件数】 11件

内訳: 全部開示 4件  
部分開示 3件  
不存在 4件

開示決定等に対する異議申立てはありませんでした。

問 総務課  
(☎ 82・1302/IP ☎ 88・9068)



### 藍染—相染

(二人三脚での遺産継承)

笠間藍染 井上加代さん(室生下笠間)



**笠** 間藍染には、約140年の歴史があります。昔は周りにいくつかの工房もありましたが、今は私のところだけとなりました。

県伝統工芸士である義父について2年間修行させていただきました。「瓶の菌が死滅してしまつたら、大和藍染の歴史が途絶える」という想いで使命感を持って続けています。

**藍** 染は、藍の葉を原料とする染料と、石灰、小麦粉や水などを藍瓶で混ぜて、自然発酵させ、そこで染色します。藍瓶は菌が棲みつき、染料を作る作業は、まるで理科の実験のようです。

藍は、デリケートで、朝は機嫌がよく



攪拌して空気と触れると藍が元気になるのがわかるんです。

**今** 後も、機会があればいろんな方々と交流して藍染にふれてもらうことで、これまでも恩返しできれば、と思っています。

**平** 成24年に県伝統的工芸品として認定を受けました。が、職人というにはまだまだ。ただ江戸時代から受け継いだ紺屋の暖簾を一生懸命守っているだけ。夫と二人三脚で、「あーでもない。こーでもない」と研究の日々です。

て、発酵していても、夕方には弱ってしまうこともあります。一日に何度も様子を見ないと心配で、本当に生き物と向かい合っているようなものです。その分、染色した生地は色鮮やかで、唯一無二の深みがあると思います。